

平成28年熊本地震に伴う災害派遣



発行所
第3後方支援連隊
第1科広報班
〒664-0014
兵庫県伊丹市広畑1-1
電話 072-781-0021
内線 3403



平成28年4月14日(木)午後9時26分頃及び16日(土)午前1時25分頃、熊本地区における震度7の地震発生に伴い、上級部隊の命令を受け熊本県へ部隊を派遣した。

第3後方支援連隊は、吉岡連隊長を核心に、連隊災害派遣隊を編成し、人員約170名、車両約60両をもって災害派遣を行った。

連隊災害派遣隊は、指揮所を熊本県農業公園に設置し、熊本市、合志市、大津町、御舟町、西原村を担当地域とし、給水、給食、入浴、医療等の生活支援活動を実施した。

この間、4月23日より第10後方支援連隊82名及び第14後方支援連隊22名が我が連隊に配属され入浴支援を主体とした生活支援活動を実施した。

派遣隊本部



指揮所活動をする派遣隊本部



無線通信をする通信小隊

第1整備大隊派遣隊



タイヤ交換をする
車両整備班



発動発電機を整備する
通信電子整備班



炊事具を整備する
需品整備班

記事内容

- 一、四面
 - 五面
 - 六面
 - 七面
 - 八面
- 平成28年熊本地震における災害派遣
平成27年度第2次連隊訓練検閲
幹部任官行事・第130期陸曹候補生等2次試験「耐性評価」・家族支援プロジェクト
平成27年度各種競技会
編成完結
人事往来

補給隊派遣隊



入浴待ちの被災者



浴場入口



燃料補給をする燃料班



給水支援をする給水班



洗濯をする洗濯支援組



ドラム缶を積載する燃料班

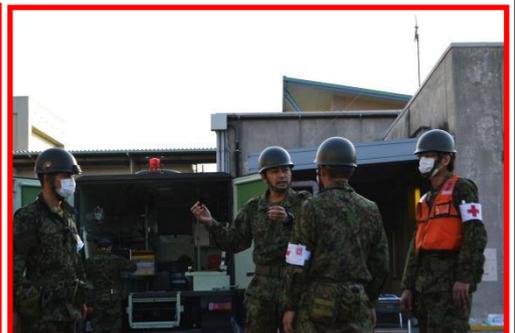
衛生隊派遣隊



衛生隊救護所



問診をする救護班



巡回診療をする医官
及び救急車班



宿営地整備をする救護班



巡回診療をする医官
及び救急車班



問診をする救護班

配属部隊

第10後方支援連隊



錦ヶ丘運動で入浴支援中の第10後方支援連隊



第10後方支援連隊の暖簾



待合所で子供たちと触れ合う第10後方支援連隊隊員

第14後方支援連隊



御船カルチャーセンターで入浴支援中の第14後方支援連隊



第14後方支援連隊の暖簾



入浴時間の掲示板

激励



城南総合スポーツセンターに
来訪された北部方面總監部
幕僚副長(防衛) 富樫将補



西武方面後方支援隊
副隊長黒丸 1佐



中部方面最先任曹長及び
中部方面曹友会長

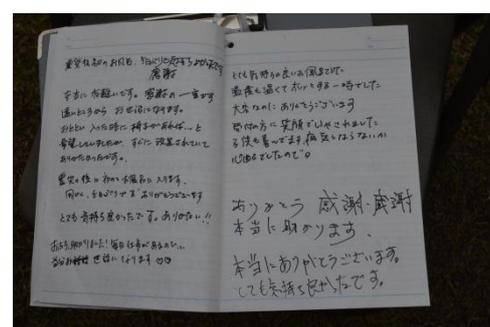
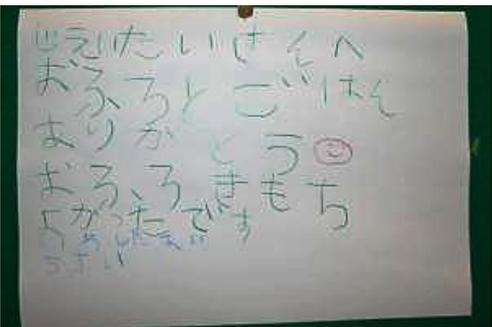
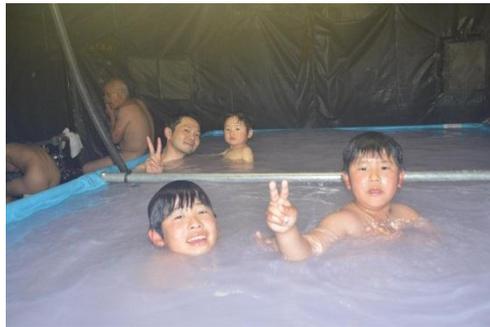


J2 ロアツ熊本所属
巻 誠一郎 選手



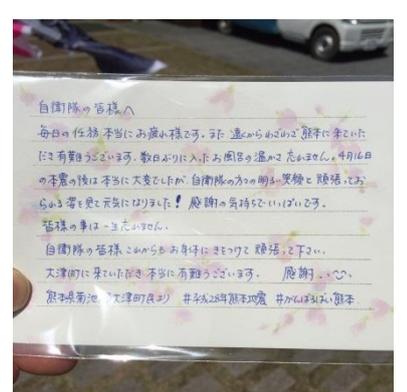
第14後方支援隊長
神田 1佐

感謝の笑顔



OB会より激励
OB会を代表して水谷会長より激励
の品を頂きました。

OB会より激励



平成27年度第2次連隊訓練検閲

「強くあれ」

第1整備大隊



「第1整備大隊」と「補給隊」が受閲

連隊は平成28年2月27日(土)～3月4日(金)までの間、千僧駐屯地及び青野ヶ原演習場において、第1整備大隊(大隊長 中瀬2佐)並びに補給隊(隊長 三谷2佐)に対する訓練検閲を実施した。

本検閲は、師団の陣地防衛における各部隊の行動を検閲課題として実施した。当初、駐屯地南側地域において実施した隊容検査では、第1整備大隊隊長並びに補給隊長以下各部隊の幕僚が人員点検及び車両点検を実施し、各隊員達は適切に質問に答えるなど、準備の万全と士気の高さを確認した。

訓示においては、第1整備大隊隊長は「強くあれ」、補給隊長は「被支援部隊を第一義に」「生き残る努力を継続せよ」を要望事項に掲げ本検閲を受閲した。

4夜5日の連続状況間、第1整備大隊、補給隊は指揮所の開設や掩体構築等、ゲリラ対処、対空警戒など基本基礎に心掛け状況が推移する中、多種多様な任務を完遂させ本検閲は終了した。

補給隊



訓練検閲優秀隊員



通信電子整備隊

士長 稲田 力也

施設整備隊

士長 森田 祐基

本部付隊

三曹 永塚 基也

火器車両整備中隊

士長 鍋山 奨太

一士 横山 秀樹

訓練検閲優秀隊員



業務小隊

士長 今村 ひかり

部品補給小隊

士長 田中 慎之介

一士 山岡 侃生

需品補給小隊

士長 有重 亘

「被支援部隊を第一義に」
「生き残る努力を継続せよ」

第130期陸曹候補生等2次試験「耐性評価」

幹部任官行事

連隊は平成28年3月19日(土)、同日付で3等陸尉に任官した4名の幹部任官行事として西宮市にある甲山にて徒歩行進訓練を実施した。

大雨の中非常呼集から始まり、隊容検査実施後、甲山に向け千僧駐屯地を出発。連隊長以下各部隊長及び任官者は一路、神呪寺にある駐車場へ前進した。

その後、甲山山頂まで登頂した。現地において辞令書交付及び申告を実施し、訓練は終了した。

連隊は平成28年5月19日(木)、長尾山演習場において、陸曹候補生等受験者9名に対し、「耐性評価」「徒歩行進」を実施した。

耐性評価は、いかなる状況下であつても、任務を達成し得る気力、忍耐力及び精神力を確認するとともに、指導力、積極性、率先力及び協調性を評価するものとして実施された。

当日、千僧駐屯地D号舎前に集合し速やかに背のう点検等を実施、長尾山演習場に移動した後、徒歩行進が開始された。

厳しい行程の中、受験者9名全員が無事完歩し、耐性評価を終了した。



家族支援プロジェクト チーム編成完結

連隊は平成28年4月1日(金)、千僧駐屯地において、副連隊長(依岡2佐)以下20名で連隊家族支援プロジェクトチームを編成した。

訓示で吉岡連隊長は、「隊員が安心して任務にまい進できる家族支援の仕組みと態勢を確立せよ。」を要望した。

本プロジェクトにおいては、「家族が隊員の任務を理解し、隊員の不在間、自立し、且つ、お互いに助け合ふことができる生活出来る態勢を確立する事を目指す。」

そのような態勢を作るため、部隊として実施すべき事項を検討するとともに、記念日行事や納涼行事等各種行事の場において、部隊と家族間相互のコミュニケーションを実施し、家族間相互やOBとの交流を深める場を提供していきたいと考えております。

ご家族及びOBの方にはご理解ご協力のほどお願い申し上げます。



平成27年度各種競技会

持続走競技会

部隊の部

優勝

衛生隊 (74.56点)

準優勝

補給隊 (73.7点)

第3位

第2整備大隊 (72.46点)

駅伝の部

第1位

補給隊 (2時間19分2秒)

第2位

第2整備大隊第2普通科

直接支援中隊 (2時間19分43秒)

第3位

第2整備大隊高射直接支援隊 (2時間21分35秒)

個人の部

第1位

第2整備大隊第2普通科直接支援中隊
村津3曹 (20分53秒)



銃剣道競技会

団体

優勝

第1整備大隊Aチーム

準優勝

第2整備大隊Eチーム

第3位

補給隊Bチーム

個人 (幹部・陸曹)

第1位

池口2曹 (衛生隊)

第2位

渡邊1曹

第3普通科直接支援中隊

第3位

米田3曹 (衛生隊)

個人 (女性自衛官)

第1位

廣山3曹 (補給隊)

第2位

大野士長 (第1整備大隊)

第3位

石村1士 (輸送隊)

個人 (陸士)

第1位

山崎士長 (輸送隊)

第2位

鎌尾士長 (第2普通科直接支援中隊)

第3位

和田士長 (補給隊)



射撃競技会

団体

優勝

本部付隊

準優勝

輸送隊

個人

(幹部・准尉・陸曹)

第1位

有馬曹長 (本部付隊)

第2位

中前3曹

(第2普通科直接中隊)

第3位

河地曹長 (特科直接支援隊)

個人 (陸士)

第1位

松澤士長 (第2普通科直接中隊)

第2位

脇坂士長 (補給隊)

第3位

中西士長 (補給隊)



炊事競技会

優勝

第2整備大隊

(本部付隊・偵察直
接支援小隊)

らっぱ競技会

第1位

南士長 (補給隊)

第2位

南木1士 (補給隊)

体力検定競技会

若年男子

第1位

山下3曹

(第一整備大隊)

壮年男子

第1位

鎌田2曹

(特科直接支援隊)

若年女子

第1位

中本1士 (衛生隊)

壮年女子

第1位

大久保2曹

(特科直接支援隊)

